

平成30年度進捗評価シート
湯前町歴史的風致維持向上計画（平成29年3月17日認定）
（最終変更平成31年3月5日）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)

1 事業推進のための体制整備等	1
-----------------	-------	---

②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)

1 都市計画と景観計画	2
-------------	-------	---

③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)

1 歴史的建造物の維持保全に関する事業	3
2 伝統を反映した人々の活動に関する事業	7
3 まちなみと景観形成に関する事業	8
4 歴史的資源を活かした観光振興と情報発信に関する事業	10
5 歴史的風致の維持向上に関する調査・計画策定事業	16

④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)

1 文化財保護委員会の開催状況等	17
------------------	-------	----

⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)

1 報道の状況	18
---------	-------	----

⑥その他(効果等)(様式1-6)

1 その他(効果等)	19
------------	-------	----

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	20
--------------------------------	-------	----

評価軸①-1
組織体制

項目	評価対象年度	平成30年度 現在の状況
<input type="radio"/> 事業推進のための体制整備 <input type="radio"/> 歴史的風致維持向上協議会の開催 <input type="radio"/> 関係団体等との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 まちづくり関連課と文化財関連課が担当し、各事業担当課と庁内の横断的な連携を図りつつ本計画の総合的かつ効果的な進行を図っていく。
 湯前町歴史的風致維持向上協議会は計画の円滑な実施に係る連絡調整や計画変更の協議を行うとともに、湯前町文化財保護委員会等とも協議を行い計画を推進していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

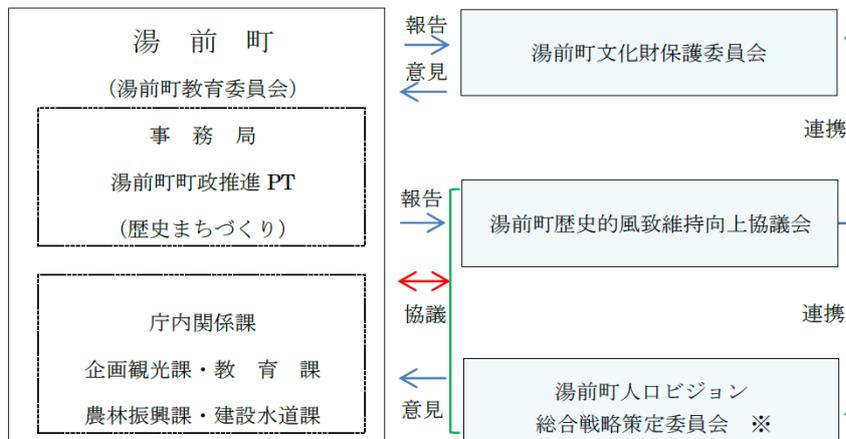
庁内に企画観光課が新設され、町政推進プロジェクトチーム(歴史まちづくり)と併せ、計画内容の進行状況確認や関連事業の協議を随時行った。
 湯前町歴史的風致維持向上協議会において、計画内容の進行状況確認及び変更事項の検討等並びに街なみ環境整備事業計画等の検討会を開催した。(計3回実施)

進捗状況 ※計画年次との対応

進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き、庁内関係課の連携体制を確立し協議会等との連携を推進する。

状況を示す写真や資料等

■ 歴史まちづくりの実施体制



■ 湯前町歴史的風致維持向上協議会の開催(平成30年度分)

【5/26 通常総会】

【5/26 第1回協議会】

- ・平成29年度進行評価について
- ・歴史的風致形成建造物の指定について

【11/14 第2回協議会】

- ・街なみ環境整備事業について
- ・協議会先進地視察について

【1/17 現地調査】

- ・歴史的風致形成建造物(下町橋)現地調査

【2/16 第3回協議会】

- ・下町橋の調査について
- ・下里御大師堂について
- ・平成30年度埋蔵文化財調査について
- ・平成31年度以降の保存修理事業等について
- ・街なみ環境整備事業について
- ・平成30年度事業について



第2回協議会の様子

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度
	平成30年度 現在の状況
<input type="radio"/> 都市計画 <input type="radio"/> 景観計画	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容

○ 本町は都市計画区域を指定しておらず、今後は住民等へのまちづくりへの普及・啓発を図りながら、地域の実情に応じた土地利用の規制導入に関する検討を行い歴史・文化を活かしたまちづくりの推進を図っていく。
 ○ 本町は全域が熊本県景観計画区域に含まれ規制区域となっており、重点区域内では、国道219号の沿線が特定施設届出地区となっている。また、国道219号及び388号の沿線が、熊本県屋外広告物条例の第3種禁止区域となっている。本計画期間内に景観行政団体への移行と景観計画の策定に向けた検討を行っていくこととし、屋外広告物に係る条例等も併せて検討を進めていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

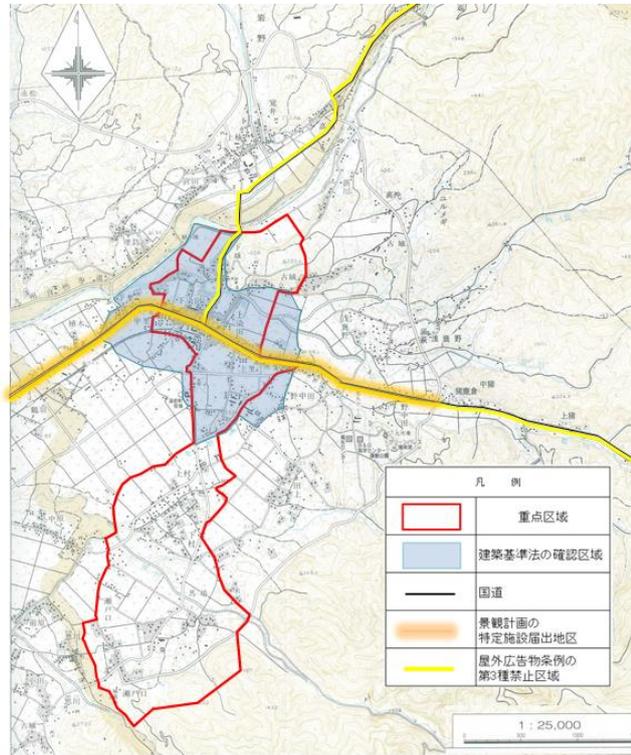
- 景観行政団体への移行 ……検討段階
- 景観計画の策定 ……検討段階
- 屋外広告物に係る条例等の制定 ……検討段階

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	街なみ環境整備事業計画策定を通じ、重点区域内の街なみ調査等を実施した。また、街なみ形成に関する熊本大学ワークショップが開催された。併せて、国県が開催する景観行政研修に参加し、併せて内部検討を進めた。

状況を示す写真や資料等



熊本大学学生等のフィールドワーク



重点区域と規制区域図

- 景観行政に関する研修会等(平成30年度分)
- 11/8～9 九州景観行政連絡会議(人吉市現地研修)
- 11/15～16 九州歴史まちづくり景観実務研修会(竹田市)
- 11/27～28 球磨管内景観行政会議(錦町及び人吉市)

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成30年度 現在の状況
(1) 歴史的建造物の維持保全に関する事業 ① 明導寺阿弥陀堂屋根及び九重石塔修繕事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成29年度～令和元年度

支援事業名 町単独事業

計画に記載している内容 明導寺阿弥陀堂は平成21年度に茅葺き屋根の修繕を行ったが、近年の気象変動や茅素材そのものの性質変化、樹木等の周辺環境の影響で、部分劣化が著しく進行していることから、修繕を行う。また、熊本地震で損壊した九重石塔も修繕と耐震対策の検討を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 明導寺阿弥陀堂の適切な保存 …… 茅葺き屋根の修繕及び周辺樹木の管理について庁内及び文化財保護委員会、法定協議会で検討を行った。また、毀損や盗難防止対策で防犯カメラを新設した。
- 明導寺(城泉寺)七重石塔の適切な保全 …… -
- 明導寺(城泉寺)九重石塔の適切な保全 …… 平成28年熊本地震で損傷した石塔の修繕は他文化財施設修繕に費用を要したため次年度へ延期となった。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 他の茅葺き屋根建造物も含め、点検・修繕のサイクルや資材の確保、技術の伝承、周辺樹木等の管理といった維持管理計画の策定が必要となっている。

状況を示す写真や資料等



明導寺阿弥陀堂



防犯カメラ新設



敷地内の九重石塔ほか



熊本大学学生等の現地調査
 ※ 本間教授等による「地域デザイン論」の授業で「歴まち認定のまちなみを活用したまちづくりについて考える」として建造物を視察

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
(1) 歴史的建造物の維持保全に関する事業 ② 御大師堂修繕事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成30年度～令和元年度		
支援事業名	町単独事業・社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	御大師堂は町が指定する文化財であり茅葺き屋根の堂宇である。この茅葺き屋根は平成16年に地域住民の参画のもと修繕がなされているが、10年以上経過し全体的に劣化が進行しているため、歴史的風致形成建造物に指定し修繕を行う。また、隣接する休憩所の改築や公園施設など一体的な周辺整備に取り組む。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
○ 御大師堂の適切な保全 ○ 御大師堂の周辺整備 御大師堂の保存修理及び周辺整備に向けた埋蔵文化財調査を行った結果、かつて存在したと考えられる吉祥院の境内地を示す溝状遺構、硬化面遺構及び弥生土器片等の出土があった。また、小学生による発掘調査作業の体験活動を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	御大師堂の保存修理は令和元年(2019年)に着手予定であるが、茅葺き屋根の損傷が著しいため保存修理に伴う設計業務と併せ、雨漏り防止等の応急措置が必要である。		



下里御大師堂



北面茅葺き屋根の損傷状況



埋蔵文化財調査の状況



湯前小学校生徒の発掘作業体験

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成30年度
項目	現在の状況	

(1) 歴史的建造物の維持保全に関する事業
 ③ 湯前町歴史的風致形成建造物保全整備事業

実施済
 実施中
 未着手

事業期間 平成30年度～令和8年度

支援事業名 町単独事業・社会資本整備総合交付金(道路事業)

計画に記載している内容

歴史的風致形成建造物の指定方針に基づき、指定を行った建造物において、歴史的風致の維持及び向上を図る上で必要と認められる改修等の支援を行う。また、住居等で耐震診断や耐震改修の必要な建造物は耐震対策も併せて支援を行っていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 歴史的風致形成建造物の保全
- 平成30年度末時点指定箇所数 2件(下里御大師堂・下町橋)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

下町橋は明治39年架設の石造単一アーチ橋で町道橋梁として供用されており、町指定文化財となっている。道路法に基づく定期点検で修繕が必要と判定され、平成30年度は国土交通省九州地方整備局、熊本県、熊本大学の協力を得て合同現地調査を実施した。石造橋の修繕には専門的知見を必要とするため平成31年度に詳細調査を予定している。



下町橋



専門家調査の状況(2019.1月)



専門家調査の状況(2019.1月)

※ 山尾敏孝熊本大学名誉教授、国総研星隈本地震復旧対策研究室長、熊本県道路メンテナンス会議等による道路橋として使用されている石造橋の現地調査。

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成30年度
項目	現在の状況	
(1) 歴史的建造物の維持保全に関する事業 ④ 幸野溝周辺環境整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成30年度～令和8年度

支援事業名 町単独事業

計画に記載している内容 幸野溝は世界かんがい遺産の認定登録を受けており、今後とも適切な維持管理と地域用水の持つ多面的機能の維持増進、生活空間の質的向上等を図る必要がある。このことから、幸野溝の水路及び沿線道路の防草対策や植栽等を行うとともに、地域住民等一体となった維持・保全体制の構築を推進する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

○ 幸野溝施設の保全
幸野溝施設の保全・活用を検討するワークショップを開催し、世界かんがい遺産の研修として国内9団体(学校7・一般2)、海外1団体を受け入れた。幸野溝の主目的である利水事業のため、幸野溝土地改良区が主体となり、受益者(農家等)と共に、清掃、点検、修理等の適切な維持管理を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	世界かんがい遺産の認定登録を契機として、幸野溝の活用協議会が設立され、幸野溝土地改良区を主体としてワークショップや研修受入に取り組まれている。幸野溝排水施設は適切に維持管理がなされている。



幸野溝

幸野溝土地改良区の活用活動等実績(H30)

- ワークショップ1(調査・意見交換会) 18名
- ワークショップ2(意見交換会) 53名
- 研修受入
 - ・学校7校(小・高・大) 194名
 - ・海外団体 1件 13名
 - ・一般 2件 139名
- その他
 - ・活用リーフレット作成



幸野溝(球磨川の旧取水堰)

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
(2) 伝統を反映した人々の活動に関する事業 ⑤ 無形民俗文化財保存継承事業 ⑥ 地域伝統芸能等保存活用事業 ⑦ 郷土学習総合推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間 歴史的風致維持向上計画認定前～令和8年度			
支援事業名 町単独事業			
計画に記載している内容 ⑤ 太鼓踊りや棒踊りなどの無形民俗文化財の保存活動に取り組んでいる保存会等の活動を支援することで、長い歴史の中で保存継承されてきた遺産を後世に伝えるとともに、町民の歴史や文化に対する理解を深め、郷土愛を育んでいく。 ⑥ 存続活動が低下し滅失が危惧される、記録の少ない無形の民俗文化財等(祭り、伝説、神話、民話、伝統芸能、伝統技能、習俗等)を映像等に記録・保存し、地域の歴史文化の伝承と情報発信を推進する。 ⑦ 「歴史探訪講座」や小中学生の町内探検、民俗芸能学習授業など、生涯学習や総合学習等において、広く住民に郷土の歴史・文化・芸能等に関する学習機会を提供し、学校教育との連携も図りながら、住民の郷土に対する関心を深める。			
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
○ 東方組太鼓踊り、浅鹿野棒踊り、球磨神楽などの伝統芸能の継承として、湯前中学校での総合学習を通じ指導や発表を行った。 ○ 無形民俗文化財等の記録保存と情報発信を図るため、湯前町ホームページでの動画配信等を行った。 ○ 地域住民等の歴史文化に関する学習機会創出などの図るため、歴史探訪講座と日本遺産講座を開催した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
1 団体補助金の実績 (1) 無形民俗文化財保存継承補助金 2団体 200千円(東方組太鼓踊り保存会・浅鹿野棒踊り保存会) (2) 地域婦人会補助金(彼岸お接待活動補助) 2件 96千円			
2 記録映像のアクセス数 (1) 町ホームページ伝統芸能ページの累計アクセス数 2,471件(H29年度)→4,026件(H30年度中1,555件)			
3 歴史文化に関する総合学習、特別授業、中学校の伝承活動等の実績 (1) 生涯学習歴史探訪講座 2回(H29・H30) (2) 日本遺産講座 3回(H29・H30) (3) 小学校総合学習(文化財) 2回(H29)3回(H30) (4) 中学生への地域伝統芸能の継承活動 15回(H29・H30) (5) 中学生による地域伝統芸能の披露 2回(H29・H30) (6) 奥球磨セミナー 3回(H30)(奥球磨の文化財、建造物、相良33観音めぐりに関するセミナー)			
湯前中学校生徒 文化祭発表 東方組太鼓踊り(2018年)		湯前中学校生徒 文化祭発表 浅鹿野棒踊り(2018年)	
湯前中学校生徒 文化祭発表 球磨神楽(2018年)			

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
(3) まちなみと景観形成に関する事業 ⑧ 明導寺阿弥陀堂等周辺整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成29年度～令和8年度		
支援事業名	町単独事業		
計画に記載している内容	明導寺阿弥陀堂周辺は、八勝寺阿弥陀堂や宝陀寺観音堂といった歴史的建造物が集積しており、観光客等も増加している。近年は、観光バスでの来場者が増加しており、現在未舗装となっている駐車場やトイレ等の周辺施設の整備や、周辺竹林の適切な管理、歴史的建造物を結ぶ参道の整備など総合的な周辺整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
<input type="checkbox"/> 明導寺阿弥陀堂の周辺整備 <input type="checkbox"/> 八勝寺阿弥陀堂の周辺整備 <input type="checkbox"/> 宝陀寺観音堂の周辺整備		湯前町文化財保護委員会及び法定協議会等において、 周辺樹木の管理等の検討を行った。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	旧東方村周辺の明導寺阿弥陀堂等の維持管理については、堂宇等建物や周辺の清掃など地域住民が主体となって取り組みをしている。宝陀寺観音堂の参道施設の老朽化といった課題もあり地域住民の高齢化や担い手減少も踏まえ、今後も地域住民等を交え引き続き検討を進める。		
状況を示す写真や資料等			
			
八勝寺阿弥陀堂周辺(2019年)		馬場稲荷社周辺(2019年)	
			
		宝陀寺観音堂周辺(2019年)	
			
宝陀寺観音堂の参道		宝陀寺観音堂の参道 ※ 手すりの老朽化のため 通行禁止となっている	
			
		宝陀寺観音堂 敷地内の墓地	

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成30年度
項目	現在の状況	

(3) まちなみと景観形成に関する事業
 ⑨ 里宮通り他道路美装化事業

実施済
 実施中
 未着手

事業期間 平成30年度～令和8年度

支援事業名 町単独事業・社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容

町中心部から市房山神宮里宮神社へ向かう、里宮通り、桜町通り等の道路は、観光列車の運行開始等も相まって、町外からの町歩き観光客等が増加しており、歴史的なまちなみを形成していくため道路美装化に取り組む。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 道路空間を活用した住環境の整備
 - 住民満足度と歴史的建造物へのアクセス向上
- 平成30年度は街なみ環境整備事業計画策定の中で、事業対象路線沿道の建造物・景観・通行量調査等、地域住民等のワークショップ等を経て道路美装化事業構想を策定した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

道路美装化は事業費が大きく、複数年度にわたり事業を行うため、他事業との調整や財源確保が課題となる。



中心市街地概要図



里宮通りイメージパース



桜町通りイメージパース



駅前通りイメージパース

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
(4) 歴史的資源を活かした観光振興と情報発信に関する事業 ① 湯前町歴史文化情報発信推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成29年度～令和8年度		
支援事業名	町単独事業・文化遺産総合活用推進事業(歴史文化基本構想策定支援)		
計画に記載している内容	歴史的風致維持向上計画の公表や湯前町歴史文化基本構想の策定等と併せ、湯前町広報、ホームページ等で歴史まちづくりに関する情報を重点的に掲載していき、住民参加型のソーシャル・ネットワーキング・サービスの活用や、シンポジウムの開催等を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
○ 湯前町HPでの計画等公表 …… 湯前町歴史的風致維持向上計画及び湯前町歴史文化基本構想を公表している。 ○ 湯前町広報 …… 平成29年度より「文化のタカラ」をシリーズとして連載し、平成30年度も歴史文化関連記事を掲載している。 ○ シンポジウム等の開催 …… 平成30年度は開催実績なし			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	平成29年度に湯前町歴史文化基本構想を策定しているが、住民参加型の事業着手が未定となっており、区長会や観光案内人協会、生涯学習受講者等との合意形成を図り事業着手を行っていきたい。		
状況を示す写真や資料等			

平成30年度 湯前町歴史的風致維持向上計画関係 広報ゆのまえ掲載一覧

発行月	記事タイトル	サブタイトル・主な内容	備考
4	奥球磨めぐりんフットパス	文化を楽しむ「さるく」	
4	歴史文化を生かしたまちづくりに意見かわす	歴史文化基本構想シンポジウム	
4	たくさんの協力ありがとうございました	城泉寺勢至菩薩立像模刻終了	
4	春の女子旅を企画	観光案内人モニターツアー	
4	第13回ゆのまえ潮おっぱい祭り	潮神社イベント	
4	声と旅する声優音声ガイド	人気声優が湯前をご案内	
4	地域婦人会だより	日本遺産めぐり	
5	近世初期の空間残る御大師堂が県指定重要文化財に	下里御大師堂県重要文化財指定	
6	ゆのまえ愛の感幸ガイド	観光案内人協会特集	
6	第13回ゆのまえ潮おっぱい祭り	フォトレポート	
6	豊作祈り、響く祭りの音	里宮神社春季例大祭	
6	心と体をいやす「手作り」満載	山の上のお寺マルシェ	
7	みんなで集まり「おしゃべり」できる温かな場所	歴史的建造物活用	
8	和やかに楽しく受け継ぐ技術	地域おこし協力隊レポート「和楽路の会」	
9	ぶどう祭り焼酎蔵まつり	フォトレポート	
9	文化の宝を生かさそう	日本遺産講座	
10	里宮神社と軽巡洋艦「球磨」	70年の時を経て戻ってきた守護神	
10	踊り継がれる湯前愛	地域おこし協力隊レポート「湯前の十五夜」	
11	TheLightof城泉寺	日本遺産を灯す	
11	実りの秋、郷あるきツアー	観光案内人協会ガイドツアー	
11	人集う月明かりの夜	地域おこし協力隊レポート「湯前の十五夜」	
12	伝統で感動届ける	湯前中学校文化祭	
1	熊大生と意見交換	まちなみを生かしたまちづくり意見交換	
1	伝統行事で新発見	市房山神宮里宮神社例大祭	
2	湯前小5.6年生が発掘体験	御大師堂埋蔵文化財調査	
3	新しい駅前カタチ	レールウイング特集	
3	早春の湯前郷あるきツアー	観光案内人協会ガイドツアー	
3	湯前町はひなまつり	フォトレポート	
記事数計	28		



6月号表紙(里宮神社祭礼) 12月号表紙(東方組太鼓踊り) お寺マルシェ・里宮神社祭礼の記事

評価軸③-1
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成30年度 現在の状況
(4) 歴史的資源を活かした観光振興と情報発信に関する事業 ⑫ 駅舎内湯前ギャラリー整備事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成29年度～令和8年度		
支援事業名	町単独事業・地方創生拠点整備交付金・社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	歴史的価値の高い湯前駅舎は、今後とも景観を壊さないように維持していくことが重要となっており、観光列車田園シンフォニーを利用した観光客等に、本町の歴史文化を知っていただくため、駅舎内部の壁を利用して、資料館的な機能を持たせ、明導寺阿弥陀堂や八勝寺阿弥陀堂、伝統芸能など本町を代表する歴史文化遺産を展示する空間整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
○ 湯前駅舎(国登録有形文化財)の保全と活用 … 庁内検討段階 平成30年度においては、駅周辺整備事業として、隣接する湯前駅レールウイング複合施設において老朽化したモニュメントの改修事業に取り組んだ。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	湯前駅舎の所有・管理団体であるくまがわ鉄道(株)との協議が未定となっており、関連する観光施策等も含め令和元年度中に協議を実施したい。		

状況を示す写真や資料等



くまがわ鉄道湯前駅本屋(駅舎入り口周辺)



くまがわ鉄道湯前駅本屋(駅舎内部)



改修前のモニュメント



改修後のモニュメント

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成30年度																																																																				
項目		現在の状況																																																																					
(4) 歴史的資源を活かした観光振興と情報発信に関する事業 ⑬ 歴史文化利活用着地型観光事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手																																																																					
事業期間	平成27年度～令和8年度																																																																						
支援事業名	町単独事業・熊本県単独補助事業																																																																						
計画に記載している内容	明導寺阿弥陀堂や八勝寺阿弥陀堂等の歴史文化遺産を観光資源として活用していくために、観光客の受け入れ先である本地域が、地域ならではの周遊プログラム等を企画し、参加者が現地集合、現地解散する観光形態の推進を図るとともに、観光案内人をガイドとしてサービスを提供していく取り組みを構築する。本事業は、湯前町観光物産協会等を中心として関係事業との連携を図りながら推進を行う。																																																																						
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で																																																																							
○ 観光入込客数(うち歴史文化関係施設の来場者数) 201,405人(8,744人)(H29)→220,780人(7,192人)(H30) ○ 観光推進キャラバン実施回数 2回(H29)・・・平成30年度は実施なし ○ 周遊プログラム等の企画と観光案内人の活動(1回・一般参加者数80名) 平成30年度観光案内人協会の活動はP15に記載																																																																							
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)																																																																						
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	平成28年熊本地震に関する復興事業に影響しH28は過去最高の入込客数となったが、翌H29は反動減がみられ、平成30年度は例年なみに入込客数が回復した。特に湯前まんが美術館の利用は4,717人(H29)から9,434人(H30)で前年比200%と大きく伸びた中、文化財施設の入込客は減少であったため、今後も周遊型の観光施策に取り組み観光入込客の滞在時間延長を図る。																																																																						
状況を示す写真や資料等																																																																							
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>○ 観光入込客数(総数)</p> <table border="0"> <tr><td>平成27年度</td><td>実績</td><td>171,567人</td><td></td></tr> <tr><td>平成28年度</td><td>実績</td><td>247,926人</td><td>(前年比44.5%増)</td></tr> <tr><td>平成29年度</td><td>実績</td><td>201,405人</td><td>(前年比18.8%減)</td></tr> <tr><td>平成30年度</td><td>目標値</td><td>207,447人</td><td>(前年比3%増)</td></tr> <tr><td>平成30年度</td><td>実績</td><td>221,380人</td><td>(前年比9.9%増)</td></tr> </table> <p>○ イベント関連客数</p> <table border="0"> <tr><td>平成27年度</td><td>実績</td><td>30,007人</td><td></td></tr> <tr><td>平成28年度</td><td>実績</td><td>29,697人</td><td>(前年比1.0%減)</td></tr> <tr><td>平成29年度</td><td>実績</td><td>28,628人</td><td>(前年比3.6%減)</td></tr> <tr><td>平成30年度</td><td>実績</td><td>20,135人</td><td>(※漫画フェスタ・ひなまつりイベントのみで集計)</td></tr> </table> <p>○ 歴史文化施設入込客数</p> <table border="0"> <tr><td>平成27年度</td><td>実績</td><td>8,489人</td><td></td></tr> <tr><td>平成28年度</td><td>実績</td><td>11,198人</td><td>(前年比31.9%増)</td></tr> <tr><td>平成29年度</td><td>実績</td><td>8,744人</td><td>(前年比21.9%減)</td></tr> <tr><td>平成30年度</td><td>実績</td><td>7,792人</td><td>(前年比11.9%減)</td></tr> </table> <p>○ 観光案内人登録者数</p> <table border="0"> <tr><td>平成28年度</td><td>実績</td><td>8人</td><td></td></tr> <tr><td>平成29年度</td><td>実績</td><td>10人</td><td>(前年比25%増)</td></tr> <tr><td>平成30年度</td><td>目標値</td><td>12人</td><td>(前年比20%増)</td></tr> <tr><td>平成30年度</td><td>実績</td><td>13人</td><td></td></tr> </table> </div>				平成27年度	実績	171,567人		平成28年度	実績	247,926人	(前年比44.5%増)	平成29年度	実績	201,405人	(前年比18.8%減)	平成30年度	目標値	207,447人	(前年比3%増)	平成30年度	実績	221,380人	(前年比9.9%増)	平成27年度	実績	30,007人		平成28年度	実績	29,697人	(前年比1.0%減)	平成29年度	実績	28,628人	(前年比3.6%減)	平成30年度	実績	20,135人	(※漫画フェスタ・ひなまつりイベントのみで集計)	平成27年度	実績	8,489人		平成28年度	実績	11,198人	(前年比31.9%増)	平成29年度	実績	8,744人	(前年比21.9%減)	平成30年度	実績	7,792人	(前年比11.9%減)	平成28年度	実績	8人		平成29年度	実績	10人	(前年比25%増)	平成30年度	目標値	12人	(前年比20%増)	平成30年度	実績	13人	
平成27年度	実績	171,567人																																																																					
平成28年度	実績	247,926人	(前年比44.5%増)																																																																				
平成29年度	実績	201,405人	(前年比18.8%減)																																																																				
平成30年度	目標値	207,447人	(前年比3%増)																																																																				
平成30年度	実績	221,380人	(前年比9.9%増)																																																																				
平成27年度	実績	30,007人																																																																					
平成28年度	実績	29,697人	(前年比1.0%減)																																																																				
平成29年度	実績	28,628人	(前年比3.6%減)																																																																				
平成30年度	実績	20,135人	(※漫画フェスタ・ひなまつりイベントのみで集計)																																																																				
平成27年度	実績	8,489人																																																																					
平成28年度	実績	11,198人	(前年比31.9%増)																																																																				
平成29年度	実績	8,744人	(前年比21.9%減)																																																																				
平成30年度	実績	7,792人	(前年比11.9%減)																																																																				
平成28年度	実績	8人																																																																					
平成29年度	実績	10人	(前年比25%増)																																																																				
平成30年度	目標値	12人	(前年比20%増)																																																																				
平成30年度	実績	13人																																																																					

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成30年度 現在の状況
(4) 歴史的資源を活かした観光振興と情報発信に関する事業 ⑭ 案内看板統一化事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成29年度～令和8年度

支援事業名 町単独事業・熊本県単独補助事業

計画に記載している内容 歴史的建造物等を案内する看板について、これまで各種事業等により整備を行ってきたが、経年劣化が進み、表記方法や意匠の統一感がないため、多言語表示化も含め、人吉球磨日本遺産活用協議会との連携を図りながら、統一感のある案内看板等の整備を進める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 平成29年度時点の案内板箇所数 …… 29箇所
- 案内看板統一化事業で設置した箇所数 …… 2箇所【内評価対象年度の箇所数0箇所】(H30)
- 多言語表示の案内板箇所数 …… 3箇所

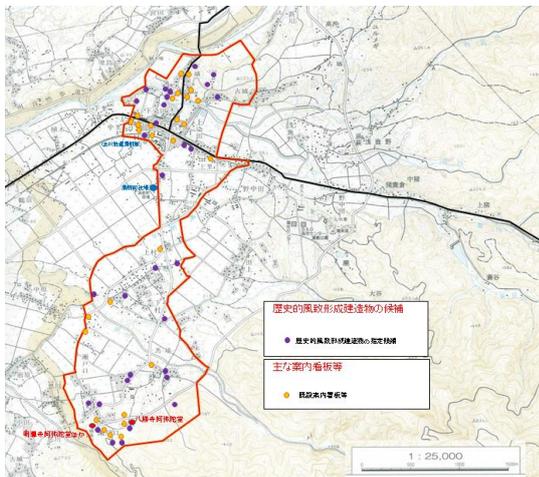
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

平成30年度は街なみ環境整備事業計画の策定過程で、重点区域内の主な案内板等の基礎調査を実施した。次年度以降にサイン計画策定を検討している。

状況を示す写真や資料等



重点区域内の国が指定する重要文化財及び歴史的風致形成建造物指定の候補と既設案内板等の位置図



案内板・解説板の基礎調査写真

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
(4) 歴史的資源を活かした観光振興と情報発信に関する事業 ⑮ 湯前町観光案内人育成事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成27年度～令和2年度		
支援事業名	町単独事業・熊本県単独補助事業		
計画に記載している内容	観光案内人養成講座を開催し、観光客への案内が容易に出来る人材育成に取り組むことと併せ組織化を図り、観光案内人の育成を推進していく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
○ 観光案内人の組織 … 1団体 10名(6個人+4団体=総数10名)(H29) → 1団体 13名(10個人+3団体=総数13名)(H30) ○ 観光案内人の活動 … 8回/年(養成講座6回・モニターツアー2回)(H29) → 21回/年(研修会参加6回・協会内会議15回)(H30) ○ 観光案内人の利用 … 6件/年(187名)(H29) → 11件/年(198名:定時ツアー3件47名+一般ガイド8件151名)(H30)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

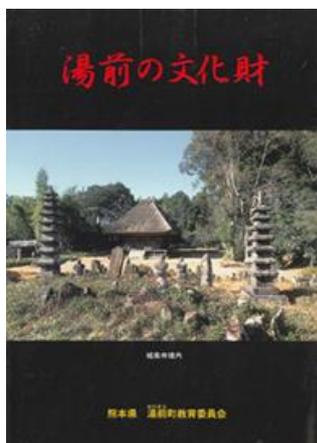
状況を示す写真や資料等



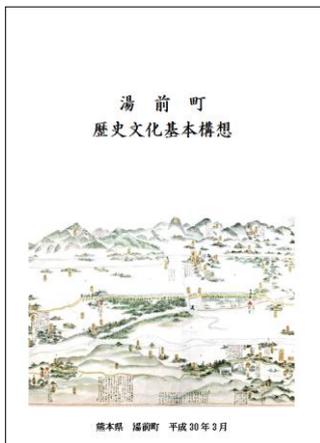
定時ツアーの状況

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
(5) 歴史的風致の維持向上に関する調査・計画策定事業 ⑬ 湯前町歴史文化基本構想等策定事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成29年度～令和2年度		
支援事業名	町単独事業・文化遺産総合活用推進事業(歴史文化基本構想策定支援)		
計画に記載している内容	『湯前町の文化財』発行から10年以上が経過し、文化財全般にわたり、調査や台帳整備等が必要となっている。歴史文化基本構想の策定を中心として、歴史文化の振興とともに地域活性化を推進する。また、これらの情報はホームページ等での公開がこれまで行われていなかったため、情報発信を併せて推進していく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
○ 湯前町歴史文化基本構想の策定 …… 平成29年度策定済 ○ 歴史文化関連情報の公開等 …… 『湯前の文化財』について300冊増補し、湯前町HPでの公表などを検討した。			
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	平成29年度に湯前町歴史文化基本構想を策定、平成30年度は『湯前町の文化財』を300冊増補し文化財に対する普及資料として活用したが、湯前町HPでの公表は当該冊子を有料販売してきた経緯があり実施に至っていない。今後は、HP公表に向けて教育委員会、文化財保護委員会で検討を進める。		

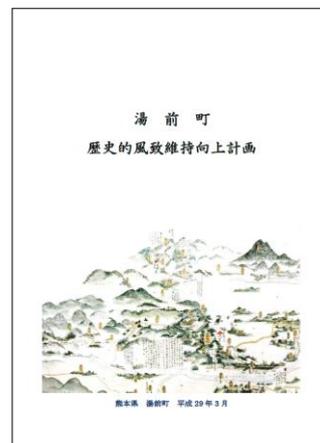
状況を示す写真や資料等



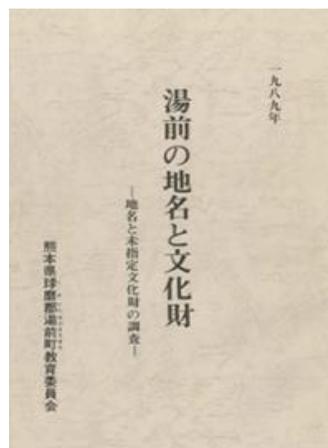
『湯前の文化財』



『湯前町歴史文化基本構想』



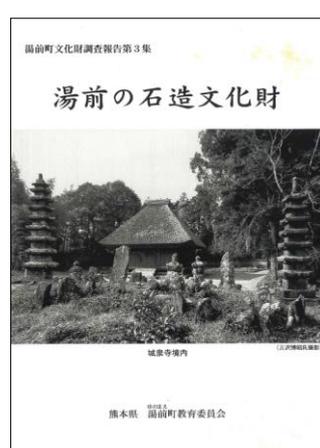
『湯前町歴史的風致維持向上計画』



『湯前の地名と文化財』



『湯前の古建築』



『湯前の石造文化財』

評価軸④-1 文化財の保存又は活用に関する事項		評価対象年度	平成30年度																																																																																																									
項目		現在の状況																																																																																																										
文化財保護委員会の開催状況等文化財保護行政の取組状況		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手																																																																																																										
計画に記載している内容	指定又は未指定に関わらず、本町に残された文化財を確実に後世に伝えていくためには、文化財の保存だけでなく周辺環境や組織を含めた一体的な保存・管理・活用の運営を図る。																																																																																																											
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で																																																																																																												
○ 文化財保護委員会の開催 …… 2回/年 ○ 文化財管理人の設置 …… 3箇所・3名 ○ 文化財施設の管理 …… 3箇所(委託) ○ 文化財の指定状況 …… 平成30年度中の新規指定・解除はなし ○ 湯前町歴史文化基本構想の策定 1件(H29) ○ 文化財の防災・防犯 …… 防犯カメラの設置2箇所(新規:H30)																																																																																																												
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)																																																																																																												
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない																																																																																																												
状況を示す写真や資料等																																																																																																												
1 湯前町文化財保護委員会の開催状況(平成30年度) (1)第1回文化財保護委員会(H30.8.31) ・委員長・副委員長の選任について ・城泉寺の剪定について ・御大師堂の調査について ・文化財災害復旧について(八勝寺阿弥陀堂設備) ○文化財パトロール (2)第2回文化財保護委員会(H31.3.18) ○文化財パトロール ・御大師堂の調査・修理について ・防犯カメラ設置について ・城泉寺、毘沙門堂、御大師堂の樹木剪定について 2 文化財施設管理人の設置状況 (1)明導寺阿弥陀堂 1名 (2)下里御大師堂 1名 (3)宝陀寺観音堂 1名 3 文化財施設の管理委託状況 (1)明導寺阿弥陀堂(清掃等) (2)上小原五輪塔群(清掃等) 4 文化財調査 ・下里御大師堂周辺整備に伴う埋蔵文化財調査 ・下町橋(町指定石造橋) 専門家合同調査 5 文化財の周辺整備 ・湯前駅本屋(国登録有形文化財)の周辺整備(レールウイングモニュメント改修) 6 文化財防火デー(防災訓練)等の実施 ・八勝寺阿弥陀堂 1回 ・八勝寺阿弥陀堂自動放水機操作講習 1回 7 民間団体への助成等 ・東方組太鼓踊り保存会、浅鹿野棒踊り保存会 ・地域婦人会補助金(彼岸のお接待活動補助)2件 8 歴史文化に関する総合学習等の開催実績 (1)生涯学習歴史探訪講座 2回 (2)日本遺産講座 3回 (3)小学校総合学習(文化財)3回 (4)中学生による地域伝統芸能活動の伝承活動 17回 (5)奥球磨セミナー 3回																																																																																																												
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>国指定</th> <th>県指定</th> <th>町指定</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">有形文化財</td> <td>建造物</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>絵画</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>書跡</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>典籍</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>古文書</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>彫刻</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>8</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>工芸</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>考古</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>歴史資料</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>無形文化財</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">民俗文化財</td> <td>有形民俗文化財</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>無形民俗文化財</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">記念物</td> <td>史跡</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>天然記念物</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>文化的景観</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>伝統的建造物群</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>文化財の保存技術</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>34</td> <td>45</td> </tr> </tbody> </table>				区分		国指定	県指定	町指定	計	有形文化財	建造物	4	1	8	13	絵画	0	0	1	1	書跡	0	0	0	0	典籍	0	0	0	0	古文書	0	0	0	0	彫刻	1	3	8	12	工芸	0	1	5	6	考古	0	0	0	0	歴史資料	0	0	1	1	無形文化財	0	0	0	0	民俗文化財	有形民俗文化財	0	0	2	2	無形民俗文化財	1	0	3	4	記念物	史跡	0	0	3	3	名称	0	0	0	0	天然記念物	0	0	3	3	文化的景観	0	0	0	0	伝統的建造物群	0	0	0	0	文化財の保存技術	0	0	0	0	合計		6	5	34	45
区分		国指定	県指定	町指定	計																																																																																																							
有形文化財	建造物	4	1	8	13																																																																																																							
	絵画	0	0	1	1																																																																																																							
	書跡	0	0	0	0																																																																																																							
	典籍	0	0	0	0																																																																																																							
	古文書	0	0	0	0																																																																																																							
	彫刻	1	3	8	12																																																																																																							
	工芸	0	1	5	6																																																																																																							
	考古	0	0	0	0																																																																																																							
	歴史資料	0	0	1	1																																																																																																							
	無形文化財	0	0	0	0																																																																																																							
民俗文化財	有形民俗文化財	0	0	2	2																																																																																																							
	無形民俗文化財	1	0	3	4																																																																																																							
記念物	史跡	0	0	3	3																																																																																																							
	名称	0	0	0	0																																																																																																							
	天然記念物	0	0	3	3																																																																																																							
文化的景観	0	0	0	0																																																																																																								
伝統的建造物群	0	0	0	0																																																																																																								
文化財の保存技術	0	0	0	0																																																																																																								
合計		6	5	34	45																																																																																																							
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>国登録有形文化財</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3</td> </tr> </table>		国登録有形文化財	3	合計	3	湯前町指定文化財一覧表(平成30年度末時点)																																																																																																						
国登録有形文化財	3																																																																																																											
合計	3																																																																																																											

評価軸⑤-1
効果・影響等に関する報道

報道等タイトル		年月日	掲載紙等
			人吉新聞
			熊本日々新聞
			NHK・TKU

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

○ 歴史的風致に関連する報道 …… 人吉新聞及び熊本日々新聞に掲載された記事数 26件(H29)→24件+TVニュース2件(H30)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	平成30年度は新聞2社の報道を集計したが、今後は他紙や雑誌等の報道も分析する。

状況を示す写真や資料等

平成30年度 湯前町歴史的風致維持向上計画関係 新聞等報道一覧

掲載日	掲載誌	題目	サブタイトル・主な内容	関連する歴史的風致			日本遺産認定関連	備考
				里宮神社の祭礼行事	相良33観音めぐり	幸野清と球磨焼酎		
4月10日	人吉新聞	人気声優2人が紹介	県内4市町観光名所 湯前町は4箇所					明導寺阿弥陀堂ほか
4月27日	熊本日々新聞	県内4蔵元に最優秀賞	全国酒類コンクール			○		豊永酒造
5月10日	人吉新聞	豊穰祈り神楽奉納	青年みこしも練り歩く	○				市房山神宮里宮神社
7月7日	人吉新聞	米、麦、芋と1位	豊永酒造全国酒類コンクール			○		豊永酒造
7月11日	人吉新聞	豊永蔵3年連続金賞	歴史ある米国産最大級の鑑評会			○		豊永酒造
8月27日	人吉新聞	秋の郷あるきツアーに参加を	湯前町観光案内協会					
9月4日	人吉新聞	軽巡球磨の御朱印	艦内神社で2例目					市房山神宮里宮神社
9月13日	熊本日々新聞	人吉球磨写真コンテスト	城泉寺仏像を撮影				○	明導寺阿弥陀堂
9月25日	人吉新聞	ご祭神もラノ風	里宮神社漫画のまちづくり					市房山神宮里宮神社
10月1日	人吉新聞	くま鉄で唯一開業時からの駅舎	若手学芸員12人のリレー連載					くま川鉄道湯前駅本屋
10月9日	人吉新聞	軽巡球磨の足跡展示	境内に記念館開設し					市房山神宮里宮神社
10月29日	熊本日々新聞	日本遺産眺めサイクリング	人吉球磨地域				○	人吉球磨地域
10月29日	人吉新聞	秋の球磨路を快走	豊かな隠れ里サイクリング全国から750人集い				○	人吉球磨地域
11月20日	人吉新聞	徳島県から参拝に	軽巡艦球磨の艦内神社					市房山神宮里宮神社
11月21日	人吉新聞	モニュメント改修完了	湯前駅レールウイング					街なみ環境整備事業
12月21日	人吉新聞	亥の彫刻奉納	チェーンソーアート城所さんへ依頼					市房山神宮里宮神社
1月14日	人吉新聞	乗員138柱の冥福祈る	沈没軽巡艦球磨里宮神社で慰霊祭					市房山神宮里宮神社
1月21日	人吉新聞	石造アーチ橋を点検	専門家らが対応策助言					下町橋(歴史的風致形成建造物)
2月8日	人吉新聞	球磨記念館に軍刀を寄贈						市房山神宮里宮神社
2月21日	人吉新聞	見て食べて魅力体感	郷歩きツアーを楽しむ	○		○	○	湯前町観光案内協会
3月10日	熊本日々新聞	統一ブランドを発表	人吉球磨観光振興に活用				○	日本遺産人吉球磨観光地域づくり協議会
3月12日	人吉新聞	祈りの浄化町コンセプトに	観光地域づくりフォーラム				○	日本遺産人吉球磨観光地域づくり協議会
3月20日	人吉新聞	町の魅力パンフに網羅	湯前小6年生PR大使	○	○	○	○	観光施設等パンフ作成
3月29日	熊本日々新聞	菩薩像実物と見比べて	湯前町の国指定重文				○	明導寺阿弥陀堂
1月17日	TKU TV放送	石造アーチ橋を点検	ニュース報道					下町橋(歴史的風致形成建造物)
3月19日	NHK TV放送	城泉寺勢至菩薩立像模刻講演	ニュース報道					明導寺阿弥陀堂
26				3	1	5	8	

湯前町の歴史的風致に係る報道(新聞記事等)一覧(平成30年度中)

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	平成30年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称:湯前町歴史的風致維持向上協議会(令和元年度第1回協議会)	
会議等の開催日時:令和元年6月2日(日)午後2時～	
(コメントの概要)	
<ul style="list-style-type: none">・柳瀬委員 文化財施設の管理委託をされているが、管理をしている人の意見を聞く機会を設けていただきたい。・柳瀬委員 明導寺阿弥陀堂で仏像模刻の展示をした期間(3/18～5/31)に約800名の来場があった。・柳瀬委員 隣接する多良木町の民泊事業者からの紹介で明導寺阿弥陀堂への外国人来訪が増加している。湯前駅から各文化財施設へのアクセスも課題であると考え。・工藤委員 伝統芸能の継承団体補助が東方組太鼓踊と浅鹿野棒踊の2団体となっている。球磨神楽の取り扱いについて検討いただきたい。・工藤委員 市房山神宮里宮神社で艦内神社関係イベントを開催した際は150名程度の来場があった。参加者団体からの活性化事業提案等もあり、外部からの視点も重要であると感じている。都市部で暮らしている人たちは、地方部の故郷がない世代に移行しており日本の原風景や体験などを求めているのではないだろうかと考えている。来訪者からの声では、人吉市から湯前町へ至るアクセスも課題であると考えている。・伊東委員 熊本大学学生の現地視察等が行われ状況写真が進捗評価に掲載されているが、事業との関連性が読み取れないため、内容説明を記載したほうが解りやすい。・桂委員 観光案内人協会や古民家の民間活用記事が掲載されており、地域住民主体の活動は歴史まちづくりの効果として高く評価したい。また、そのような市民活動を幅広く推進していくような施策や事業を検討いただきたい。	
	
湯前町歴史的風致維持向上協議会 2019.6.2	
(今後の対応方針)	
<ul style="list-style-type: none">・進捗評価の記載や写真説明は解りやすいように記載修正した上で公表する。・地域住民等の活動につなげる施策や事業は引き続き協議会等の意見を伺いながら検討を進める。・委員質問の個別事業等については、庁内検討し回答、協議を進める。	